

車両火災を防ぐポイント

① 日常の注意

- 車内に火災の原因となるものを放置しないようにしましょう



- 喫煙時は灰皿を使用し、
喫煙後は確実に火を消しましょう



- カーステレオ・スイッチ等の
電装品に飲み物をこぼしたり、
ぬらさないようにしましょ



- 冠水した道は走らないように
しましょ
浸水した場合は、速やかに点検を
受けましょ



- 不適切な改造は
行わないように
しましょ
電装品の取り付けは
専門業者に依頼
しましょ



- 車両等のボディカバーには
防炎製品を使用しましょ



防炎製品
(燃えにくいもの)

✓ 日頃からの対策

- 車両は定期点検・日常点検を確実に実施しましょう



- 点検・整備の際、布切れなどの燃えやすいものをエンジンルームに置き忘れないようにしましょう



- 異常を感じたら速やかに専門家による点検整備を受けましょう



- リコール情報を確認し、リコール対象の車両は速やかに整備を受けましょう



✓ 車両火災にあったら・遭遇したら

- 万が一に備えて、車両火災時の対応を確認しておきましょう

1 走行中なら

- ハザードランプを点滅させて周囲の車両に異常を知らせましょう
- 可能な範囲で、安全な場所に車を停車しましょう



停車中なら

- 周囲の人に火災発生を知らせましょう



2 119番しましょう

119



3 身の安全を確保し、可能な範囲で初期消火を行いましょう

初期消火



4 安全な場所に避難しましょう

避難

